

未来の環境トップリーダー、集まれ。

しが環境学習

担い手育成事業

7/30 水

13:00～17:00

START

※ 計7日間の連続講座です

滋賀の魅力的な自然環境を守り、繋いでいくためには、
子ども等の環境意識向上に繋がる「環境学習」の推進が必要不可欠です。

環境トップリーダーとして、一緒に先頭を走ってくださる
熱意溢れる方をお待ちしています。

対象

既に指導者としての経験を持つ18歳以上の方

※ 県内での環境学習・保全活動に関する活動歴が概ね3年以上ある方
(学生・院生は、活動歴に係る要件は「1年以上」でかまいません)

募集人数

最大10名

講座日程

裏面に記載のとおり

申込方法

右下にある二次元コードからお申込みください (〆切: 7/24 (木) 12時)

※ 応募者多数の場合、参加希望理由や実績を基とした書類選考を行います

参加費

原則無料 (5～6日目に予定の県外研修のみ、旅費および宿泊費の半額をいただきます)



事業日程・概要



【琵琶湖・滋賀県に関する知識を深めよう！】

日程：7月30日（水）

場所：滋賀県庁

内容：琵琶湖博物館の館長をはじめ、その道のトップランナーを講師にお招きし、
①ラムサール条約登録湿地としての琵琶湖の価値
②琵琶湖の水政策の歴史 ③琵琶湖の保全の歴史
をテーマにお話しいただきます。「まだ知らない琵琶湖」がここにあります。



【研究者の視点で琵琶湖を見てみよう！】

日程：8月～11月のうち、1日間

場所：琵琶湖環境科学研究センター

内容：水質やDOなど、「琵琶湖の健康状態」をモニタリングしている調査船
「びわかぜ」に特別に乗船いただき、日々の調査の様子を見学いただきます。



【世界にも認められた取組の秘訣を知ろう！】

日程：9月6日（土）

場所：野洲市須原

内容：世界農業遺産にも認定された「琵琶湖システム」。中でも、須原の「魚のゆりかご水田」での取組は、全国からオーナーが集まっています。稲刈り体験と合わせて、ゆりかご水田の仕組みや継続的な活動について学びます。



【ビジネスに繋げる琵琶湖の"活かし方"を学ぼう！】

日程：10月中旬

場所：調整中

内容：環境トップリーダーとして長く活躍するには、ビジネスの視点が必要不可欠です。滋賀の環境をビジネスで活用している方々からノウハウを学びます。

【外から琵琶湖・滋賀県を見てみよう！】



日程：12月上旬（1泊2日）

場所：沖縄県各地

内容：沖縄県には、琵琶湖と同じラムサール条約登録湿地が数多くあり、各所に環境トップリーダーが居られます。交流を深め、沢山の学びをいただきます。

【振り返り】

日程：2月上旬

場所：滋賀県庁

内容：研修を振り返り、学びや気づきを共有し、次のステップに繋がります。

※ 天候などの諸事情により、講座内容や開催時期が変更となる可能性があります。予めご了承ください。